

総額698億円3.1%増の積極予算

2月2日から3月21日まで定例市議会が開かれ、新年度予算など審

地域の仕事おこしの住宅リフォームに1億円助成

長引く不況で仕事おこしと住環境整備の両面から、住宅リフォーム助成制度が注目されています。伊勢崎市でも新年度一億円が予算計上されました。共産党議員団は地域経済対策として公約に掲げ、実現に向け各方面に働きかけてきました。

★対象工事 築10年以上の個人住宅

で、市内に本支店のある業者による修繕、模様替えなどの工事（ふすまや畳も可）。補助決定を受けてから工事に入り11月末までに完了する。申請者は市民税完納が条件。

★補助金の額 10万円以上の工事に

工事費の30%補助。上限20万円。

★開始日 業者説明会、申請書類の

下見を行い、6月18日より受付。

◆実現に向け要請を行ってきた

民主商工会議所伊勢支部の訴え

リフォーム助成は、この不況の中で仕事おこしにつながら、地域の業者には大変有難い。施工業者だけでなく、雇用拡大や材料仕入れ先への波及など、地域経済に良い循環がおこって、お金が回っていく仕組みが期待できます。

国民健康保険税  
6.8%引き下げ  
日本共産党と住民  
運動の大きな成果



国民健康保険税が高すぎて払いきれず、一年以上滞納している世帯が、22%にもなります。

昨年「国保介護を良くする会」の皆さんと、3070名の国保税引き下げを求める署名を、市長に提出しました。こうした運動の結果、新年度国保税を平均で6.8%、4億2

新年度主な新規事業

- ◆ 緋の郷円形交流館改築事業24年度完成
- ◆ 消防本部分庁舎改築事業26年度完成
- ◆ 防犯灯のLED新設350基、改良600基
- ◆ 小学校のエアコン設置766教室
- ◆ 第3子以降の保育料の完全無料化
- ◆ 市長、副市長、教育長の退職金の削減
- ◆ 高齢者肺炎球菌ワクチン接種補助
- ◆ 子ども発達支援センターの開設
- ◆ 赤堀中学校新築移転用地買収

千万円（一人平均8358円）引き下げる事が決まりました。固定資産税にかかる割合を3.9%から1.9%へ大幅に引き下げ、応益割は一人当たり千円、世帯当たり二千円の引き下げになります。これに合わせて高齢者の健康増進、医療費削減を図るため、65才以上の運動施設の利用料が無料になります。